

環境コミュニケーション

情報開示の基本理念

ムラタでは、環境施策に関して、マスコミへの発表や取材対応、広告など様々な手段によって積極的かつタイムリーに情報の開示を行なっています。

環境に関する各種科学的データの公表につきましては、“各種法令や規制など広い専門性を有する自治体に報告し、評価と判断を委ねることが、高い信頼性と客観性を維持する最良の方策”との基本的な考えで、従来から各事業所・子会社の所在する自治体に対して報告し、その指導に従っております。

ムラタでは、この情報開示の基本理念をベースに、平成14年度から環境報告書を発行し、ムラタグループ全体での環境諸施策をご理解いただくこととしています。また、ホームページでの開示もあわせて行ない、印刷部数を極力削減して紙資源の保護に努めていきます。

各種展示会での環境の取り組みの紹介

村田製作所では、CEATEC JAPANを始めとして、各種展示会に積極的に出展を行ない、当社の環境保護活動の取り組みや環境に配慮した製品を紹介しています。

事業所の緑化

ムラタでは、自然林の復元、地域自然環境の整備などの事業所緑化活動を通じて、地域社会との調和に取り組んでいます。

自然林の保護活動

八日市事業所のアカマツ林(344本)、出雲村田製作所のアカマツ林(1,150本)、竹林(300本)は、地域自然環境の整備と維持のために、遊歩道の設置、除草、マツクイムシの防除などを行っています。また、剪定樹木は堆肥化(パーク肥料)を行っています。



村田製作所 八日市事業所 シャクナゲ鑑賞会

自然林の復元と地域社会との調和

「地域と共生する緑豊かな工場」を基本に、各都府県、市町村の花木、樹木と自然林に育つ樹木を中心に、花や実、香り、緑、紅葉(黄葉)など、四季の変化が楽しめ、野鳥や昆虫が訪れる植栽を進めています。(250樹木種、80,000本強)



出雲村田製作所 サクラ鑑賞会

地域社会との融和

多くの樹木園芸品種を植栽し、開花時期に地域に開放し、毎年多くの方を迎えています。

八日市事業所と野洲事業所では、滋賀県の花「シャクナゲ」を150種1,500本植栽し、毎年「シャクナゲ鑑賞会」を開催し、地域及び県内外から数千人の多くの方を迎え、地域行事として定着しています。

出雲村田製作所ではサクラ並木(59品種340本)の開放とツバキ(1,000品種)の開花時に公開し、地域の皆さんに観賞していただいています。

金沢村田製作所ではリンゴ園で収穫されたリンゴを地域の福祉施設、保育所などに贈り喜んでいただいています。



金沢村田製作所 緑化事業

主な緑化の表彰

2000年	出雲村田製作所・中国通商産業局長賞受賞
1999年	出雲村田製作所・(財)日本緑化センター 第18回工場緑化推進全国大会表彰
1998年	野洲事業所・(財)日本緑化センター 第17回工場緑化推進全国大会表彰
1998年	福井村田製作所・花のまちづくりコンクール 第8回推進協議会長賞
1996年	野洲事業所・滋賀県工場緑化コンクール銀賞